

平成28年10月27日

上場取引所 東

上場会社名 アンリツ株式会社

コード番号 6754 URL <http://www.anritsu.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋本 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 CFO

(氏名) 窪田 顕文

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日

TEL 046-296-6507

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

平成28年12月2日

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	41,195	△16.0	869	△73.1	56	△98.3	△78	—	△97	—	△3,206	—
28年3月期第2四半期	49,019	2.1	3,237	△30.0	3,211	△35.9	2,362	△32.3	2,357	△32.2	2,484	△51.0

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
29年3月期第2四半期	円 銭 △0.71	円 銭 △0.71
28年3月期第2四半期	円 銭 17.16	円 銭 17.16

## (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	120,097	71,020	70,951	59.1		
28年3月期	124,624	75,862	75,811	60.8		

## 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
28年3月期	—	円 銭 12.00	—	円 銭 12.00	円 銭 24.00	
29年3月期	—	円 銭 7.50	—	円 銭 7.50	円 銭 15.00	
29年3月期(予想)	—	—	—	円 銭 7.50	円 銭 15.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,500	△8.4	2,200	△62.7	1,400	△74.2	1,000	△73.5	1,000	△73.4	7.28

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	138,115,294 株	28年3月期	138,115,294 株
29年3月期2Q	806,468 株	28年3月期	838,609 株
29年3月期2Q	137,295,098 株	28年3月期2Q	137,411,101 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信(添付資料)5～6ページをご覧ください。
- ・当社は、平成28年10月28日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料は、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	7
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	7
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	7
3. 要約四半期連結財務諸表	8
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	8
(2) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書	10
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	12
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	13
4. 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)	14
(セグメント情報)	14
5. 参考情報	16
最近における四半期毎の業績の推移（連結）	16
最近における四半期毎の財政状態の推移（連結）	17
最近における四半期毎のセグメント情報の推移（連結）	18
決算補足資料	19

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する説明

## 1) 全般的概況

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
受注高	47,841	41,667	△6,173	△12.9%
受注残高	18,505	17,212	△1,293	△7.0%
売上収益	49,019	41,195	△7,824	△16.0%
営業利益	3,237	869	△2,367	△73.1%
税引前四半期利益	3,211	56	△3,155	△98.3%
四半期損益	2,362	△78	△2,441	-
親会社の所有者に帰属する四半期損益	2,357	△97	△2,455	-

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では景気回復基調が継続する一方、英国のEU離脱問題や中国における経済成長の鈍化等、不透明な状況が継続しました。国内においては、消費税の引き上げ延期が決定されるなど金融・財政政策による景気刺激策が継続されましたが、グローバルなリスクの高まりや急激な円高進展もあり、景気の先行きに対する懸念が強まっています。

情報通信ネットワークの分野においては、VR（仮想現実）を活用したスマートフォンのアプリケーションに代表されるとおり、様々なモバイル・ブロードバンド・サービスが広がっています。急速に増加するデータ通信量をはじめ、逼迫するネットワーク環境の課題を解決するために、モバイル通信方式として、LTE（Long Term Evolution）及びLTEを更に拡張したLTE-Advancedの開発とサービス展開が実施されてきました。しかしながらスマートフォンの普及速度の鈍化は、全体としてスマートフォン関連市場の縮減を生み、顧客の投資計画の見直しやリストラの動きとなっています。加えて、足元のスマートフォン関連市場は、一部新興国向けでは活発な動きがあるものの、中国における3CA（3波キャリアアグリゲーション）導入時期の延期などもあり、当社グループを取り巻く市場環境は一段と厳しさを増しています。

一方で、幅広いモバイル・ブロードバンド・サービスのインフラとなることが期待される次世代の通信方式（5G）の標準化及び一部試験商用化の前倒しの動きが顕著になってきました。更には、自動車業界の自動運転開発プロジェクトに代表されるとおり、様々な産業分野でIoT（Internet of Things）を活用した新たな社会イノベーションの投資計画も急速に拡大する動きとなっています。そのために必要なワイヤレス通信技術の開発も新たな事業機会として顕在化してきました。

このような環境のもと、当社グループは、成長市場や新たな事業機会を軸に戦略投資を行い、ソリューションの競争力強化と事業基盤の整備に取り組みました。また、2016年9月に5G開発に備えた戦略投資の一環として米国のアジマスシステム社を買収しております。

当第2四半期連結累計期間は、計測事業において、光デジタル関連計測器の需要が堅調であったものの、北米・アジアでのスマートフォン開発・製造関連市場における主要プレーヤーの投資抑制の継続により、前年同期比減収減益となりました。なお、外貨建ての営業債権等に対して為替差損（為替予約時価評価を含む）8億29百万円を金融収益費用に計上しております。

この結果、受注高は416億67百万円（前年同期比12.9%減）、売上収益は411億95百万円（前年同期比16.0%減）、営業利益は8億69百万円（前年同期比73.1%減）、税引前四半期利益は56百万円（前年同期比98.3%減）、四半期損益は78百万円の損失（前年同期は23億62百万円の利益）、親会社の所有者に帰属する四半期損益は97百万円の損失（前年同期は23億57百万円の利益）となりました。

## 2) セグメント別の概況

## ①計測事業

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
売上収益	35,865	28,469	△7,396	△20.6%
営業利益	3,151	469	△2,681	△85.1%

当事業は、通信事業者、関連機器メーカー、保守工事業者などへ納入する、多機種にわたる通信用及び汎用計測器、測定システム、サービス・アシュアランスの開発、製造、販売を行っています。

当第2四半期連結累計期間は、光デジタル関連計測器の需要が堅調であったものの、モバイル市場において顧客の投資抑制が継続し、全体として前年同期を下回る売上収益となりました。この結果、売上収益は284億69百万円（前年同期比20.6%減）、営業利益は4億69百万円（前年同期比85.1%減）、調整後営業利益は5億96百万円（前年同期比83.1%減）となりました。

(注)調整後営業利益とは、営業利益から一過性の性格を持つ損益項目を排除した恒常的な事業の業績を測る当社独自の利益指標です。

## (非監査情報) 営業利益から調整後営業利益への調整表

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
営業利益	3,151	469	△2,681	△85.1%
(調整項目)				
M&A関連費用	—	127	127	
事業構造改善費用	373	—	△373	
調整後営業利益	3,524	596	△2,927	△83.1%

## ②PQA (プロダクツ・クオリティ・アシュアランス) 事業

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
売上収益	9,278	9,235	△42	△0.5%
営業利益	575	518	△56	△9.9%

当事業は、高精度かつ高速の各種自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機などの食品・医薬品・化粧品産業向けの生産管理・品質保証システム等の開発、製造、販売を行っています。

当第2四半期連結累計期間は、北米及び国内市場が堅調に推移しました。また、グローバル競争力の強化に向けて、研究開発投資と販売促進活動に積極的に取り組みました。この結果、売上収益は92億35百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益は5億18百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

## ③その他の事業

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
売上収益	3,876	3,490	△385	△10.0%
営業損益	△20	△44	△24	—

その他の事業は、情報通信事業、デバイス事業、物流、厚生サービス、不動産賃貸等からなっております。

当第2四半期連結累計期間は、デバイス事業をはじめ全体として低調でした。この結果、売上収益は34億90百万円（前年同期比10.0%減）、営業損益は44百万円の損失（前年同期は20百万円の損失）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する説明

### 1) 資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前期末	当第2四半期末	前期末比
資産	124,624	120,097	△4,527
負債	48,761	49,076	314
資本	75,862	71,020	△4,842
(参考) 有利子負債	22,024	22,035	11

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債及び資本の状況は次のとおりです。

#### ①資産

資産合計は、1,200億97百万円となり、前期末に比べ45億27百万円減少しました。主に営業債権及びその他の債権、棚卸資産並びにその他の流動資産が減少しました。

#### ②負債

負債合計は、490億76百万円となり、前期末に比べ3億14百万円増加しました。主にその他の流動負債が増加した一方、流動負債における従業員給付が減少しました。

#### ③資本

資本合計は、710億20百万円となり、前期末に比べ48億42百万円減少しました。これは、主にその他の資本の構成要素及び利益剰余金が減少したことによるものです。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は59.1%（前期末は60.8%）となりました。

なお、有利子負債残高（リース債務を除く）は220億35百万円（前期末は220億24百万円）となり、デット・エクイティ・レシオは0.31（前期末は0.29）となりました。

(注)親会社所有者帰属持分比率：親会社所有者帰属持分／資産合計

デット・エクイティ・レシオ：有利子負債／親会社所有者帰属持分

## 2) キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,456	6,665	208
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,035	△2,338	3,696
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,112	△1,678	△5,791
現金及び現金同等物期末残高	39,441	38,008	△1,433
(参考) フリー・キャッシュ・フロー	420	4,326	3,905

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、380億8百万円となり、期首に比べ6億16百万円増加しました。なお、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合わせたフリー・キャッシュ・フローは、43億26百万円のプラス（前年同期は4億20百万円のプラス）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は、純額で66億65百万円（前年同期は64億56百万円の獲得）となりました。これは、減価償却費及び償却費の計上並びに営業債権及びその他の債権の減少により資金が増加したことが主な要因です。なお、減価償却費及び償却費は20億51百万円（前年同期比1億23百万円増）となりました。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、純額で23億38百万円（前年同期は60億35百万円の使用）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が主な要因です。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、純額で16億78百万円（前年同期は41億12百万円の獲得）となりました。これは、配当金の支払額16億47百万円（前年同期の配当金支払額は16億49百万円）が主な要因です。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績見通しは6頁のとおりであり、2016年4月27日に公表した業績予想を修正します。

当社グループの主力である計測事業は、スマートフォン関連市場において全般的に顧客の投資抑制が継続しています。スマートフォンの出荷台数伸び率鈍化の影響で、中国の端末製造市場のみならず、チップセットベンダー等のR&D市場においても設備投資に慎重な姿勢がみられます。IoTやAutomotive関連などで新たな開発投資はありますが、中国における3CA（3波キャリアアグリゲーション）導入時期が2018年以降に延期されたこともLTE-Advanced開発需要の押し下げ要因となっています。次世代の通信技術である5G関連計測需要の当社収益への貢献は2017年度以降とみており、2016年度下半期も全体としてはスマートフォン関連計測市場の停滞が継続する見込みです。については、計測事業の売上収益を95億円、営業利益を50億円下方修正します。なお、PQA事業及びその他事業においては期初計画からの変更はありません。

税引前利益、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益については、営業利益の修正、金融費用の計上の影響を織り込んでそれぞれ修正しております。

これにより、売上収益については95億円減の875億円を見込むとともに、利益につきましても、営業利益については50億円、税引前利益については57億円、当期利益については43億円をそれぞれ減額修正します。

なお、配当につきましても、期初計画どおり1株当たり年間15.00円を予定しております。

2017年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2016年4月1日～2017年3月31日)

(単位：百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
前回発表予想(A) (2016年4月27日発表)	97,000	7,200	7,100	5,300	5,300
<b>今回修正予想(B)</b>	<b>87,500</b>	<b>2,200</b>	<b>1,400</b>	<b>1,000</b>	<b>1,000</b>
増減額(B-A)	△9,500	△5,000	△5,700	△4,300	△4,300
増減率(%)	△9.8	△69.4	△80.3	△81.1	△81.1
(参考)前期実績	95,532	5,897	5,434	3,767	3,760

(参考) 第3四半期以降想定為替レート：1米ドル=100円

セグメント別売上収益の予想

(単位：百万円)

	前回発表予想(A) (2016年4月27日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考)前期実績
売上収益	97,000	87,500	△9,500	△9.8	95,532
計測	68,000	58,500	△9,500	△14.0	67,729
P Q A	20,000	20,000	—	—	18,891
その他	9,000	9,000	—	—	8,910

セグメント別営業利益の予想

(単位：百万円)

	前回発表予想(A) (2016年4月27日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考)前期実績
営業利益	7,200	2,200	△5,000	△69.4	5,897
計測	5,500	500	△5,000	△90.9	4,706
P Q A	1,400	1,400	—	—	1,194
その他	300	300	—	—	△3

(注)「その他」には、セグメント情報における「その他」と「調整額」を合わせて表示しております。

地域別売上収益の予想

(単位：百万円)

	前回発表予想(A) (2016年4月27日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考)前期実績
売上収益	97,000	87,500	△9,500	△9.8	95,532
日本	29,500	29,500	—	—	28,565
海外	67,500	58,000	△9,500	△14.1	66,966
米州	22,500	20,000	△2,500	△11.1	23,246
E M E A	13,000	11,500	△1,500	△11.5	13,537
アジア他	32,000	26,500	△5,500	△17.2	30,182

(注) EMEA (Europe, Middle East and Africa) : 欧州・中近東・アフリカ地域

(注意事項)

本発表資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定や判断に基づくものであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

実際の業績に影響を与える重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場のなかでアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。



## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

(会計方針の変更)

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

### 3. 要約四半期連結財務諸表

#### (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 2016年3月31日	当第2四半期 連結会計期間 2016年9月30日	対前連結会計 年度比 増減額
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	37,391	38,008	616
営業債権及びその他の債権	19,738	17,322	△2,416
その他の金融資産	1,163	1,085	△78
棚卸資産	18,376	17,055	△1,321
未収法人所得税	171	417	246
その他の流動資産	3,699	2,412	△1,286
流動資産合計	80,541	76,301	△4,240
非流動資産			
有形固定資産	27,738	27,108	△629
のれん及び無形資産	3,209	3,710	501
投資不動産	1,830	1,747	△83
営業債権及びその他の債権	339	344	5
その他の金融資産	2,395	2,471	75
繰延税金資産	8,545	8,391	△154
その他の非流動資産	24	21	△2
非流動資産合計	44,082	43,795	△287
資産合計	124,624	120,097	△4,527

(単位:百万円)

	前連結会計年度 2016年3月31日	当第2四半期 連結会計期間 2016年9月30日	対前連結会計 年度比 増減
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	7,133	6,727	△406
社債及び借入金	1,590	7,581	5,991
その他の金融負債	60	62	1
未払法人所得税	1,230	1,116	△113
従業員給付	5,606	4,717	△889
引当金	254	220	△34
その他の流動負債	5,674	7,096	1,422
流動負債合計	21,550	27,521	5,971
非流動負債			
営業債務及びその他の債務	359	359	0
社債及び借入金	20,434	14,454	△5,980
その他の金融負債	81	129	47
従業員給付	4,290	4,660	370
引当金	108	104	△3
繰延税金負債	302	271	△31
その他の非流動負債	1,633	1,574	△58
非流動負債合計	27,211	21,554	△5,656
負債合計	48,761	49,076	314
資本			
資本金	19,052	19,052	—
資本剰余金	28,220	28,158	△62
利益剰余金	23,193	21,495	△1,697
自己株式	△1,040	△1,012	28
その他の資本の構成要素	6,385	3,256	△3,129
親会社の所有者に帰属する持分合計	75,811	70,951	△4,860
非支配持分	51	69	18
資本合計	75,862	71,020	△4,842
負債及び資本合計	124,624	120,097	△4,527

（2）要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第2四半期 連結累計期間 自2015年4月1日 至2015年9月30日		当第2四半期 連結累計期間 自2016年4月1日 至2016年9月30日		対前第2四半期 連結累計期間 増減額		増減率 %
	百分比 %		百分比 %				
売上収益	49,019	100.0	41,195	100.0	△7,824		△16.0
売上原価	23,250	47.4	21,536	52.3	△1,714		△7.4
売上総利益	25,769	52.6	19,659	47.7	△6,110		△23.7
その他の収益・費用							
販売費及び一般管理費	15,281	31.2	13,429	32.6	△1,851		△12.1
研究開発費	6,949	14.2	5,402	13.1	△1,546		△22.3
その他の収益	160	0.3	108	0.3	△52		△32.5
その他の費用	461	0.9	65	0.2	△396		△85.9
営業利益	3,237	6.6	869	2.1	△2,367		△73.1
金融収益	154	0.3	278	0.7	124		80.1
金融費用	161	0.3	1,092	2.7	931		578.3
持分法による投資収益	△19	△0.0	—	—	19		—
税引前四半期利益	3,211	6.6	56	0.1	△3,155		△98.3
法人所得税費用	849	1.7	135	0.3	△714		△84.1
四半期利益（△は損失）	2,362	4.8	△78	△0.2	△2,441		—
その他の包括利益：							
純損益に振り替えられることのない項目							
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産	210		55		△154		
計	210		55		△154		
純損益に振り替えられる可能性のある項目							
在外営業活動体の換算差額	△88		△3,183		△3,095		
計	△88		△3,183		△3,095		
その他の包括利益合計	122	0.2	△3,127	△7.6	△3,249		—
四半期包括利益（△は損失）	2,484	5.1	△3,206	△7.8	△5,691		—
四半期利益の帰属：							
親会社の所有者	2,357		△97		△2,455		
非支配持分	4		18		13		
合計	2,362		△78		△2,441		
四半期包括利益の帰属：							
親会社の所有者	2,480		△3,225		△5,705		
非支配持分	4		18		13		
合計	2,484		△3,206		△5,691		
1株当たり四半期利益（△は損失） （親会社の所有者に帰属）							
基本的1株当たり四半期利益（円）	17.16		△0.71		△17.87		
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	17.16		△0.71		△17.87		

第2四半期連結会計期間

（単位：百万円）

	前第2四半期 連結会計期間 自2015年7月1日 至2015年9月30日		当第2四半期 連結会計期間 自2016年7月1日 至2016年9月30日		対前第2四半期 連結会計期間 増減額		増減率 %
	百分比 %		百分比 %				
売上収益	25,372	100.0	20,911	100.0	△4,460		△17.6
売上原価	12,278	48.4	11,467	54.8	△811		△6.6
売上総利益	13,093	51.6	9,444	45.2	△3,649		△27.9
その他の収益・費用							
販売費及び一般管理費	7,322	28.9	6,644	31.8	△677		△9.3
研究開発費	3,703	14.6	2,638	12.6	△1,064		△28.7
その他の収益	97	0.4	29	0.1	△67		△69.8
その他の費用	459	1.8	48	0.2	△410		△89.3
営業利益	1,706	6.7	141	0.7	△1,564		△91.7
金融収益	31	0.1	143	0.7	111		349.7
金融費用	199	0.8	236	1.1	37		18.7
持分法による投資収益	△0	△0.0	—	—	0		—
税引前四半期利益	1,538	6.1	48	0.2	△1,489		△96.8
法人所得税費用	323	1.3	152	0.7	△171		△52.8
四半期利益（△は損失）	1,214	4.8	△104	△0.5	△1,318		—
その他の包括利益：							
純損益に振り替えられることのない項目							
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産	△184		87		272		
計	△184		87		272		
純損益に振り替えられる可能性のある項目							
在外営業活動体の換算差額	△1,078		△404		674		
計	△1,078		△404		674		
その他の包括利益合計	△1,263	△5.0	△317	△1.5	946		—
四半期包括利益（△は損失）	△49	△0.2	△421	△2.0	△372		—
四半期利益の帰属：							
親会社の所有者	1,214		△103		△1,318		
非支配持分	0		△0		△0		
合計	1,214		△104		△1,318		
四半期包括利益の帰属：							
親会社の所有者	△49		△420		△371		
非支配持分	0		△0		△0		
合計	△49		△421		△372		
1株当たり四半期利益（△は損失） （親会社の所有者に帰属）							
基本的1株当たり四半期利益（円）	8.84		△0.75		△9.59		
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	8.84		△0.75		△9.59		

（3）要約四半期連結持分変動計算書

（単位：百万円）

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
2015年4月1日残高	19,052	28,217	24,565	△869	7,673	78,639	26	78,665
四半期利益	—	—	2,357	—	—	2,357	4	2,362
その他の包括利益	—	—	—	—	122	122	—	122
四半期包括利益	—	—	2,357	—	122	2,480	4	2,484
株式報酬取引	—	△11	11	28	—	28	—	28
剰余金の配当	—	—	△1,649	—	—	△1,649	—	△1,649
自己株式の取得	—	—	—	△200	—	△200	—	△200
非支配株主への配当	—	—	—	—	—	—	△0	△0
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替額	—	—	△276	—	276	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△11	△1,914	△171	276	△1,820	△0	△1,821
2015年9月30日残高	19,052	28,206	25,008	△1,040	8,071	79,298	30	79,329

（単位：百万円）

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
2016年4月1日残高	19,052	28,220	23,193	△1,040	6,385	75,811	51	75,862
四半期利益（△は損失）	—	—	△97	—	—	△97	18	△78
その他の包括利益	—	—	—	—	△3,127	△3,127	—	△3,127
四半期包括利益（△は損失）	—	—	△97	—	△3,127	△3,225	18	△3,206
株式報酬取引	—	△62	45	28	—	12	—	12
剰余金の配当	—	—	△1,647	—	—	△1,647	—	△1,647
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	—	△0
非支配株主への配当	—	—	—	—	—	—	△0	△0
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替額	—	—	1	—	△1	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△62	△1,600	28	△1	△1,635	△0	△1,635
2016年9月30日残高	19,052	28,158	21,495	△1,012	3,256	70,951	69	71,020

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 自2015年4月1日 至2015年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自2016年4月1日 至2016年9月30日	対前第2四半期 連結累計期間 増減額
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税引前四半期利益	3,211	56	△3,155
減価償却費及び償却費	1,927	2,051	123
受取利息及び受取配当金	△151	△126	24
支払利息	82	76	△6
固定資産除売却損益 (△は益)	9	△0	△10
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	3,379	1,653	△1,725
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△899	575	1,475
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△346	235	581
従業員給付の増減額 (△は減少)	△532	△260	271
その他	460	2,741	2,281
小計	7,141	7,002	△138
利息の受取額	60	58	△2
配当金の受取額	91	68	△22
利息の支払額	△124	△64	59
法人所得税の支払額	△732	△523	208
法人所得税の還付額	20	124	103
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,456	6,665	208
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期預金の預入による支出	△887	△819	68
定期預金の払戻による収入	884	816	△68
有形固定資産の取得による支出	△5,370	△1,231	4,139
有形固定資産の売却による収入	0	21	20
その他の金融資産の取得による支出	△3	△1	1
その他の金融資産の売却による収入	92	7	△85
その他	△751	△1,130	△379
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,035	△2,338	3,696
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
長期借入れによる収入	3,000	—	△3,000
長期借入金の返済による支出	△5,000	—	5,000
社債の発行による収入	8,000	—	△8,000
自己株式の取得による支出	△200	△0	199
配当金の支払額	△1,649	△1,647	2
その他	△37	△31	6
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,112	△1,678	△5,791
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	△2,031	△2,023
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,525	616	△3,909
現金及び現金同等物の期首残高	34,916	37,391	2,475
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,441	38,008	△1,433

#### 4. 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

#### (親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

#### (セグメント情報)

##### 1. 報告セグメントの概要

当社グループは、製品・サービスで区分した事業セグメントごとに国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。取締役会においては、各事業セグメントの財務情報をもとに、定期的に経営資源の配分の決定及び業績の評価を行っております。当社グループは、「計測事業」及び「PQA(プロダクツ・クオリティ・アシュアランス)事業」を報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な製品・サービスは以下のとおりです。

計測	デジタル通信・IPネットワーク用測定器、光通信用測定器、移動通信用測定器、RF・マイクロ波・ミリ波帯汎用測定器、サービス・アシュアランス
PQA	自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機、総合品質管理・制御システム

##### 2. 報告セグメントの収益及び損益

当社グループの報告セグメント情報は以下のとおりです。

各報告セグメントの会計方針は、当社グループの会計方針と同じです。

前第2四半期連結累計期間(自2015年4月1日 至2015年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注3)	要約四半期 連結純損益 及びその他 の包括利益 計算書計上 額
	計測	PQA	計				
売上収益							
外部顧客	35,865	9,278	45,143	3,876	49,019	—	49,019
セグメント間(注2)	40	1	42	2,242	2,285	△2,285	—
計	35,905	9,280	45,185	6,119	51,305	△2,285	49,019
売上原価及びその他の 収益・費用	△32,754	△8,704	△41,458	△6,140	△47,599	1,816	△45,782
営業利益	3,151	575	3,726	△20	3,706	△468	3,237
金融収益	—	—	—	—	—	—	154
金融費用	—	—	—	—	—	—	161
持分法による投資収益	—	—	—	—	—	—	△19
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	3,211
法人所得税費用	—	—	—	—	—	—	849
四半期利益	—	—	—	—	—	—	2,362

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、情報通信、デバイス、物流、厚生サービス、不動産賃貸、人事・経理事務処理業務、部品製造等を含んでおります。

(注2) 報告セグメント間の売上収益は、通常の市場価格に基づいております。

(注3) 営業利益の調整額△468百万円には、セグメント間取引消去△7百万円、各事業セグメントに配分していない全社費用△460百万円が含まれております。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない基礎研究費用及び一般管理費です。



当第2四半期連結累計期間(自2016年4月1日 至2016年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注3)	要約四半期 連結純損益 及びその他 の包括利益 計算書計上 額
	計測	PQA	計				
売上収益							
外部顧客	28,469	9,235	37,705	3,490	41,195	—	41,195
セグメント間(注2)	68	1	70	2,129	2,199	△2,199	—
計	28,537	9,237	37,775	5,619	43,395	△2,199	41,195
売上原価及びその他の 収益・費用	△28,068	△8,718	△36,786	△5,664	△42,451	2,126	△40,325
営業利益	469	518	988	△44	943	△73	869
金融収益	—	—	—	—	—	—	278
金融費用	—	—	—	—	—	—	1,092
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	56
法人所得税費用	—	—	—	—	—	—	135
四半期利益(△は損失)	—	—	—	—	—	—	△78

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、情報通信、デバイス、物流、厚生サービス、不動産賃貸、人事・経理事務処理業務、部品製造等を含んでおります。

(注2) 報告セグメント間の売上収益は、通常の市場価格に基づいております。

(注3) 営業利益の調整額△73百万円には、セグメント間取引消去11百万円、各事業セグメントに配分していない全社費用△85百万円が含まれております。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない基礎研究費用及び一般管理費です。

## 5. 参考情報

## 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

2016年3月期

	第1四半期 自2015年4月1日 至2015年6月30日	第2四半期 自2015年7月1日 至2015年9月30日	第3四半期 自2015年10月1日 至2015年12月31日	第4四半期 自2016年1月1日 至2016年3月31日
売上収益	23,647	25,372	23,177	23,334
売上総利益	12,676	13,093	12,170	11,034
営業利益	1,530	1,706	1,939	721
税引前四半期利益	1,673	1,538	1,900	322
四半期利益	1,147	1,214	1,559	△153
親会社所有者帰属四半期利益	1,143	1,214	1,554	△151
四半期包括利益	2,533	△49	1,727	△3,578
	円	円	円	円
基本的1株当たり四半期利益	8.32	8.84	11.32	△1.10
希薄化後1株当たり四半期利益	8.32	8.84	11.32	△1.10
資産合計	132,064	129,375	127,584	124,624
資本合計	79,549	79,329	79,421	75,862
	円	円	円	円
1株当たり親会社所有者帰属持分	578.44	577.65	578.29	552.26
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,647	△190	118	3,620
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,254	△781	△1,203	△1,802
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,330	△2,218	△1,664	2
現金及び現金同等物の増減額	8,384	△3,859	△2,744	694
現金及び現金同等物期末残高	43,300	39,441	36,697	37,391

2017年3月期

	第1四半期 自2016年4月1日 至2016年6月30日	第2四半期 自2016年7月1日 至2016年9月30日	第3四半期 自2016年10月1日 至2016年12月31日	第4四半期 自2017年1月1日 至2017年3月31日
売上収益	20,283	20,911	—	—
売上総利益	10,214	9,444	—	—
営業利益	727	141	—	—
税引前四半期利益	7	48	—	—
四半期利益	25	△104	—	—
親会社所有者帰属四半期利益	6	△103	—	—
四半期包括利益	△2,785	△421	—	—
	円	円	円	円
基本的1株当たり四半期利益	0.04	△0.75	—	—
希薄化後1株当たり四半期利益	0.04	△0.75	—	—
資産合計	120,819	120,097	—	—
資本合計	71,438	71,020	—	—
	円	円	円	円
1株当たり親会社所有者帰属持分	519.77	516.73	—	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,787	1,877	—	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△963	△1,375	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,663	△14	—	—
現金及び現金同等物の増減額	389	226	—	—
現金及び現金同等物期末残高	37,781	38,008	—	—

最近における四半期毎の財政状態の推移（連結）

2016年3月期

（単位：百万円）

	第1四半期 2015年6月30日	第2四半期 2015年9月30日	第3四半期 2015年12月31日	第4四半期 2016年3月31日
資産	<b>132,064</b>	<b>129,375</b>	<b>127,584</b>	<b>124,624</b>
流動資産	87,888	85,310	83,378	80,541
非流動資産	44,176	44,064	44,205	44,082
有形固定資産	27,658	27,981	27,888	27,738
のれん及び無形資産	2,814	2,943	3,111	3,209
投資不動産	1,955	1,914	1,872	1,830
その他の非流動資産	11,747	11,225	11,333	11,304
負債	<b>52,515</b>	<b>50,046</b>	<b>48,163</b>	<b>48,761</b>
流動負債	30,623	25,067	23,102	21,550
非流動負債	21,891	24,978	25,060	27,211
資本	<b>79,549</b>	<b>79,329</b>	<b>79,421</b>	<b>75,862</b>
資本金	19,052	19,052	19,052	19,052
資本剰余金	28,217	28,206	28,218	28,220
利益剰余金	24,059	25,008	24,915	23,193
自己株式	△869	△1,040	△1,040	△1,040
その他の資本の構成要素	9,059	8,071	8,240	6,385
非支配持分	30	30	35	51
(参考)有利子負債	<b>24,019</b>	<b>22,012</b>	<b>22,018</b>	<b>22,024</b>

2017年3月期

（単位：百万円）

	第1四半期 2016年6月30日	第2四半期 2016年9月30日	第3四半期 2016年12月31日	第4四半期 2017年3月31日
資産	<b>120,819</b>	<b>120,097</b>	—	—
流動資産	77,478	76,301	—	—
非流動資産	43,341	43,795	—	—
有形固定資産	27,261	27,108	—	—
のれん及び無形資産	3,161	3,710	—	—
投資不動産	1,789	1,747	—	—
その他の非流動資産	11,129	11,229	—	—
負債	<b>49,380</b>	<b>49,076</b>	—	—
流動負債	21,958	27,521	—	—
非流動負債	27,422	21,554	—	—
資本	<b>71,438</b>	<b>71,020</b>	—	—
資本金	19,052	19,052	—	—
資本剰余金	28,210	28,158	—	—
利益剰余金	21,544	21,495	—	—
自己株式	△1,012	△1,012	—	—
その他の資本の構成要素	3,574	3,256	—	—
非支配持分	69	69	—	—
(参考)有利子負債	<b>22,030</b>	<b>22,035</b>	—	—

最近における四半期毎のセグメント情報の推移(連結)

2016年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 自2015年4月1日 至2015年6月30日	第2四半期 自2015年7月1日 至2015年9月30日	第3四半期 自2015年10月1日 至2015年12月31日	第4四半期 自2016年1月1日 至2016年3月31日
セグメント別受注高	<b>23,983</b>	<b>23,857</b>	<b>22,088</b>	<b>24,659</b>
計測	17,278	16,491	15,443	17,729
PQA	4,930	4,605	4,619	4,958
その他	1,774	2,761	2,024	1,971
セグメント別受注残高	<b>20,020</b>	<b>18,505</b>	<b>17,417</b>	<b>17,810</b>
計測	14,707	13,404	12,013	13,787
PQA	4,230	3,240	3,472	3,181
その他	1,083	1,861	1,930	841
セグメント別売上収益	<b>23,647</b>	<b>25,372</b>	<b>23,177</b>	<b>23,334</b>
計測	18,070	17,794	16,834	15,030
PQA	3,683	5,595	4,387	5,226
その他	1,893	1,982	1,955	3,078
セグメント別営業利益	<b>1,530</b>	<b>1,706</b>	<b>1,939</b>	<b>721</b>
計測	1,824	1,326	1,607	△52
PQA	△3	579	292	327
その他	△54	33	93	502
調整額	△235	△233	△54	△55
地域別売上収益	<b>23,647</b>	<b>25,372</b>	<b>23,177</b>	<b>23,334</b>
日本	5,080	8,015	5,712	9,756
米州	6,957	6,053	5,455	4,778
EMEA	3,635	3,432	3,976	2,493
アジア他	7,973	7,870	8,032	6,305

2017年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 自2016年4月1日 至2016年6月30日	第2四半期 自2016年7月1日 至2016年9月30日	第3四半期 自2016年10月1日 至2016年12月31日	第4四半期 自2017年1月1日 至2017年3月31日
セグメント別受注高	<b>20,945</b>	<b>20,722</b>	—	—
計測	14,504	12,755	—	—
PQA	4,502	5,245	—	—
その他	1,938	2,721	—	—
セグメント別受注残高	<b>17,313</b>	<b>17,212</b>	—	—
計測	12,547	11,335	—	—
PQA	3,555	3,862	—	—
その他	1,211	2,014	—	—
セグメント別売上収益	<b>20,283</b>	<b>20,911</b>	—	—
計測	14,632	13,836	—	—
PQA	4,106	5,129	—	—
その他	1,544	1,945	—	—
セグメント別営業利益	<b>727</b>	<b>141</b>	—	—
計測	733	△263	—	—
PQA	133	385	—	—
その他	△109	64	—	—
調整額	△29	△44	—	—
地域別売上収益	<b>20,283</b>	<b>20,911</b>	—	—
日本	5,272	7,439	—	—
米州	5,113	4,596	—	—
EMEA	3,177	2,750	—	—
アジア他	6,719	6,125	—	—

(注1)PQA:プロダクツ・クオリティ・アシユアランス

(注2)EMEA(Europe, Middle East and Africa):欧州・中近東・アフリカ地域

## 決算補足資料

## 1. 通期連結業績推移

(単位:百万円)

	実績					予想
	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3
売上収益	93,622	94,685	101,853	98,839	95,532	87,500
前期比 %	-	1.1%	7.6%	△3.0%	△3.3%	△8.4%
営業利益	14,000	15,714	14,123	10,882	5,897	2,200
前期比 %	-	12.2%	△10.1%	△22.9%	△45.8%	△62.7%
営業利益率 %	15.0%	16.6%	13.9%	11.0%	6.2%	2.5%
税引前利益	13,094	16,139	14,239	11,591	5,434	1,400
前期比 %	-	23.3%	△11.8%	△18.6%	△53.1%	△74.2%
税引前利益率 %	14.0%	17.0%	14.0%	11.7%	5.7%	1.6%
当期利益	7,972	13,888	9,318	7,874	3,767	1,000
前期比 %	-	74.2%	△32.9%	△15.5%	△52.2%	△73.5%
当期利益率 %	8.5%	14.7%	9.1%	8.0%	3.9%	1.1%
基本的1株当たり当期利益	¥62.17	¥98.41	¥64.93	¥55.72	¥27.38	¥7.28
受注高	90,358	96,037	103,864	101,084	94,589	87,500
前期比 %	-	6.3%	8.2%	△2.7%	△6.4%	△7.5%
営業キャッシュ・フロー	16,143	11,771	13,792	7,582	10,195	7,000
前期比 %	-	△27.1%	17.2%	△45.0%	34.5%	△31.3%
フリー・キャッシュ・フロー	13,968	6,740	8,480	1,533	1,153	3,000
前期比 %	-	△51.7%	25.8%	△81.9%	△24.8%	160.2%
設備投資額(注1)	3,200	4,562	5,355	9,612	5,399	3,400
前期比 %	-	42.5%	17.4%	79.5%	△43.8%	△37.0%
減価償却費(注2)	2,469	2,562	2,863	3,186	3,736	3,900
前期比 %	-	3.8%	11.8%	11.3%	17.3%	4.4%
研究開発費(注3)	9,842	10,323	12,488	13,366	13,089	11,500
前期比 %	-	4.9%	21.0%	7.0%	△2.1%	△12.1%
売上収益比率 %	10.5%	10.9%	12.3%	13.5%	13.7%	13.1%
従業員数	3,681	3,771	3,880	3,926	3,846	-

(注1) 当期に無形資産に計上した資産化開発費は含めておりません。

(注2) 無形資産に計上している資産化開発費の償却額は含めておりません。

(注3) 一部資産化した開発費を含めて研究開発費投資額を記載しております。したがって、連結純損益及びその他の包括利益計算書で費用計上されている研究開発費とは一致しません。

(注4) 2013年3月期の数値はIAS第19号の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し修正しております。

## 2. 四半期連結業績推移

(単位:百万円)

	2015/Q1	2015/Q2	2015/Q3	2015/Q4	2016/Q1	2016/Q2	2016/Q3	2016/Q4
売上収益	23,647	25,372	23,177	23,334	20,283	20,911	-	-
前年同期比 %	6.7%	△1.8%	△2.8%	△13.6%	△14.2%	△17.6%	-	-
営業利益	1,530	1,706	1,939	721	727	141	-	-
前年同期比 %	7.6%	△46.7%	△27.0%	△80.0%	△52.4%	△91.7%	-	-
営業利益率 %	6.5%	6.7%	8.4%	3.1%	3.6%	0.7%	-	-
税引前利益	1,673	1,538	1,900	322	7	48	-	-
前年同期比 %	23.9%	△58.0%	△36.5%	△91.0%	△99.6%	△96.8%	-	-
税引前利益率 %	7.1%	6.1%	8.2%	1.4%	0.0%	0.2%	-	-
当期利益	1,147	1,214	1,559	△153	25	△104	-	-
前年同期比 %	40.7%	△54.6%	△24.9%	-	△97.8%	-	-	-
当期利益率 %	4.9%	4.8%	6.7%	△0.7%	0.1%	△0.5%	-	-

(単位:百万円)

上段: 売上収益 下段: 営業利益	2015/Q1	2015/Q2	2015/Q3	2015/Q4	2016/Q1	2016/Q2	2016/Q3	2016/Q4
計測	18,070 1,824	17,794 1,326	16,834 1,607	15,030 △52	14,632 733	13,836 △263	-	-
PQA	3,683 △3	5,595 579	4,387 292	5,226 327	4,106 133	5,129 385	-	-
その他	1,893 △290	1,982 △199	1,955 39	3,078 447	1,544 △138	1,945 20	-	-
売上収益 計	23,647	25,372	23,177	23,334	20,283	20,911	-	-
営業利益 計	1,530	1,706	1,939	721	727	141	-	-

(注1) PQA: プロダクツ・クオリティ・アシユアランス

(注2) 「その他」には、セグメント情報における「その他」と「調整額」を合わせて表示しております。

3. 連結セグメント業績推移

(1)セグメント別売上収益

(単位：百万円)

	実績					予想
	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3
計測	70,556	71,232	75,962	73,443	67,729	58,500
前期比	-	1.0%	6.6%	△3.3%	△7.8%	△13.6%
PQA	14,200	14,439	16,919	16,198	18,891	20,000
前期比	-	1.7%	17.2%	△4.3%	16.6%	5.9%
その他	8,866	9,014	8,970	9,198	8,910	9,000
前期比	-	1.7%	△0.5%	2.5%	△3.1%	1.0%
合計	93,622	94,685	101,853	98,839	95,532	87,500
前期比	-	1.1%	7.6%	△3.0%	△3.3%	△8.4%

(注)2016年3月期より、「PQA」は従来の「産業機械」から名称変更しております。過年度においても、変更後の名称で表示しております。

2013年3月期より、情報通信事業は「その他」に含めて開示しております。2012年3月期も遡及して「その他」に含めて表示しております。

(2)セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	実績					予想
	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3
計測	13,841	14,985	13,011	8,943	4,706	500
前期比	-	8.3%	△13.2%	△31.3%	△47.4%	△89.4%
PQA	570	814	1,208	824	1,194	1,400
前期比	-	42.9%	48.3%	△31.8%	45.0%	17.2%
その他	△411	△86	△96	1,115	△3	300
前期比	-	-	-	-	-	-
合計	14,000	15,714	14,123	10,882	5,897	2,200
前期比	-	12.2%	△10.1%	△22.9%	△45.8%	△62.7%

(注1)「その他」には、セグメント情報における「その他」と「調整額」を合わせて表示しております。

2016年3月期より、「PQA」は従来の「産業機械」から名称変更しております。過年度においても、変更後の名称で表示しております。

2013年3月期より、情報通信事業は「その他」に含めて開示しております。2012年3月期も遡及して「その他」に含めて表示しております。

(注2)2013年3月期の数値はIAS第19号の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し修正しております。

(参考) 第3四半期以降想定為替レート：1米ドル=100円

(3)地域別売上収益

(単位：百万円)

	実績					予想
	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3
日本	36,933	35,293	30,133	27,116	28,565	29,500
前期比	-	△4.4%	△14.6%	△10.0%	5.3%	3.3%
海外	56,689	59,391	71,720	71,723	66,966	58,000
前期比	-	4.8%	20.8%	0.0%	△6.6%	△13.4%
米州	19,885	22,667	28,858	24,367	23,246	20,000
前期比	-	14.0%	27.3%	△15.6%	△4.6%	△14.0%
EMEA	12,549	12,615	14,601	15,885	13,537	11,500
前期比	-	0.5%	15.7%	8.8%	△14.8%	△15.1%
アジア他	24,253	24,107	28,260	31,470	30,182	26,500
前期比	-	△0.6%	17.2%	11.4%	△4.1%	△12.2%
合計	93,622	94,685	101,853	98,839	95,532	87,500
前期比	-	1.1%	7.6%	△3.0%	△3.3%	△8.4%

(注)EMEA(Europe, Middle East and Africa)：欧州・中近東・アフリカ地域